婦選

昭和四年三月號　第三卷第三號

東京市會選擧號

主張

東京市民男子の自覺を促す

東京市會の選擧は迫つた。しかも聽け、巷間の噂を。

買收が行はれ初めた……

市民は選擧に冷淡だ……

あゝそは果して眞か。選擧權はなくとも我等百萬の婦人市民は心を傾けて此市政淨化の爲に與へられたる唯一絶好の機會に願を寄せて居るのに、卅七萬の男子有權者は將して何を思ひ、何を行はんとして居るのであらうか。

八十四の議席に對して立候補は三百に近く亂立した。而して醜類と指されたる者の再び起つもあれば流石にそれは避けたりとするも代ふるに人形議員、身代り議員を立て相不變一味の當選を企圖しつゝあり、一般に質の低下ある事を我等は事實によつて明らかに知らしめられる。

あゝ、東京市會の淨化はかくして遂にいふべくして行はれないのであらうか。何がそれを困難ならしめるのであらうか。

淨化運動の聲は初め高かつたしかも選擧日の切迫せる今日、その大半は何方にか消え失せたそして私達は今や「最後の淨化運動は婦人に俟つ他はない」といふ叫びさへ聽く。

我等は當初より起つた。權利はない、しかし市民として晏如たるべき日ではないと思惟したから、我等は出來る限の努力を盡し來つた、淨化運動に、理想候補の推薦、應援に。

しかして今やその最後の清算の日は數日後に迫つた。結果や如何に。然し乍ら我等はこの我等の運動の結果が、よしや公民權獲得運動のそれの如く、或は慘敗に終らうとも、そはまだ我等の微力に歸する事が出來る。

けれども玆に、もしも市民の上に敗北が來るやうな事がありとするなら、それは東京市の一大事である。女も子供もふくむ二百萬全市民を幸福にするも不幸にするもかゝりて卅七萬男子有權者の掌中に握られて在るを思へば、げにもそれらの人々の責任は重大な筈である。

それを何事ぞ、この噂は、風聞は。

あゝ、完全に醜類を驅逐し、市民の敵の手より東京市會を取戻し、以て愛する東京市をして眞に女も子供も住み易き市ならしめる爲に、東京市會選擧の有權者は起たざるか。

東京市にとつて第一回の普通選擧であるこの一戰をして、清く正しき戰を以て終始せしめよ我等亦最後まで出來得る限り努力を盡してこれを助け守らん事を玆に誓はんとするものである。

公民權果して慘敗か

第五十六議會に於ける婦人公民權は遂に我等の慘敗に歸した。

我等は固より單純なる勝利を豫想してこの戰ひに臨んでゐた譯ではない。戰は已に政府提出の地方制度改正案中に含まれなかつた時に敗北の第一歩を印してゐるのである。

後はたゞ如何なる所まで闘ひ得るかについて全力を盡したのみである。政、民、新の三派よりの提出案の賛成者數が二百七十に餘り優に議場の過半數を制したりと雖も、此一人一人が確實にして熱心なる婦選支持者とも信じ切つてゐた譯ではない。たゞ我等は、機に臨み時に應じて、ともかくもこれを問題となし得るだけなす事に努めたのであつて、院内の少數有志がまたよく我等の意を汲んで働かれたに過ぎない。

しかもこの運動は時態をよく彼處まで動かし得て、遂に政府の說き落しとまで進展したる事は、實にこの問題がその本質に於て已に時の問題でありえたからである。見よ、運動の經過と共に、望月内相の求むる處の輿論は實によく我等を助けたではないか。我等は連日新聞雜誌の有力なる論說に助けられ、幾多の隱れたる熱心なる同志の熱き援助と支持を受けたのである。

戰ひは終り、結果は我等の慘敗に終つたとはいへ、我等は今や善戰の滿足をもつ。しかしてこの闘ひの過程に於て幾多の尊い經驗を收穫したるについて實に深い悅びを感じてゐる。

今や我等の前には次の戰あるのみ。戰機再び熟せば、我等は起つて更に遺憾なき戰ひをなすべく、我等はその日に備ふべきあらゆる準備に已に着手せんとして居る。我等は何物をも失はれてはゐない。力は益々充ち溢れ、時は愈我等に利あるを我等は確信する。慘敗の苦杯は將に全國の同志を奮起せしめたのである。

婦選三月號主要目次

◉主張—東京市民男子の自覺を促す。公民權果して慘敗か……
◉東京市議選擧に對する活動……
◉推薦候補者氏名……
◉東京市會選擧彙報……
◉三千萬婦人の要望、婦人公民權案遂に葬り去らる……
◉公民權は如何にして葬られたか…
◉全關西婦人聯合會と今議會に於ける婦選獲得運動……恩田和子
◉公民權上程日の傍聽記
婦選デーの議會……鹽原　靜
大橋さんと西尾さん……坂本眞琴
心に映じたこと……兒玉勝子
◉婦選贊否の概況……河崎なつ
◉「市政淨化と櫻蔭會」を讀みて……斯波　安
◉櫻蔭會員の一人として…內池よね
◉或る母(小說)……乾まどか
◉新入會員氏名　こだま　編輯余錄
その他……

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京市會選擧に對する獲得同盟の活動

市政淨化講演會開催

▼二月七日午後女子英學塾に於て東京市政調査會參事田邊學定義より東京市政の內情についての講演をきいた、女子英學塾の學生中の有志を交えて聽衆約六七十名で盛會であつた

▼尚二月十六日には婦選獲得共同委員會主催の下に市政淨化公民權獲得の演說會を讀賣新聞社講堂に於て開催、我同盟からは坂本眞琴、金子茂の兩氏が出演した。

▼超えて二月二十六日には東京聯合婦人會主催の市政淨化演說會が東京朝日新聞講堂に開催され、婦選獲得同盟からは總務理事久布白落實氏が出演した。

▼婦選獲得共同委員會の第二回市政淨化演說會は來る三月十三日協調會館にて開催される筈である。

▼會主催の淨化講演會も今一度開催する豫定であつたが、選擧が差迫つて來た爲め會場がなく、已むなく中止することゝした。

候補者の履歴並に政見の調査

候補者の履歴調査のためには各區在住の會員及市政調査會と聯絡をとつて調査を進めつゝあるが、これが正確な事實賄賂の事實等の公表は選擧法並に刑法によつて禁ぜられてゐるので、會から進んで公に發表することは中止することゝした。

尚政見の調査には豫定通り質問狀によることゝし、左の諸項を立候補者二百四十余名全部に問合せた。之が回答は已に多數に上り可成興味が多い、次號に適當に整理發表する積りである。

◇推薦候補者氏名

麹町　三輪田元道氏（中立）
　　　岡田和一郎氏（中立）
牛込　堺利彦氏（大衆）
小石川　島中雄三氏（社民）
芝　柳澤保惠氏（中立）
神田　岸邊福雄氏（中立）
本所　馬島僴氏（社民）
深川　淺沼稻次郎氏（大衆）

東京市政に對する御意見

一、東京市政の淨化はどうしたら達成出來ませうか。

二、現在の東京市の敎育施設中、改善を要すべき方面はどの方面とお考へになりますか。

三、市の社會敎育について御抱負を伺ひ度存じます。

四、市の兒童相談所、無料產院、託兒所等の母親及子供に對する救濟施設は現狀で十分だとお考へになりますか。

五、公設市場についてどうお考へになりますか。

六、瓦斯、電燈、水道料の値下げに御贊成ですかどの程度迄値下出來るでせうか

七、保健衞生施設中特に塵芥、汚物の處理についてどうお考へになりますか。

八、市內に貸座敷並に二業地が設けられてゐることについての御高見を伺ひ度いと思ひます。

九、現在市で任命されてゐる婦人方面委員及婦人市吏員は數名に過ぎませんがこれを增すことに御贊成でせうか。

一〇、婦人へ公民權を與へることに御贊成ですか。

推薦候補者の決定

推薦者決定の方針は、已定通り理想に近い候補者を少數あげる方針で先、會の三決議にていしよくしない中から選定した。其選定の細目の中には職業、人格、能力、政黨的色彩等詳細に亘つて審議したが、所謂優良候補の極めて尠い現狀に鑑み、此際は新市會を監視し、これに新空氣を注入する役目、乃至は或特種の方面で必ず市民の幸福を增進され得ることの確かな人達を少數推薦し其の當選に出來るだけの努力を拂ふ事に決定し左の諸氏を推薦する事に三月四日の會合に於て決定した。

麹町　三輪田高等女學校長　三輪田元道氏
　　　醫學博士　岡田和一郎氏
牛込　堺利彦氏
小石川　社會民衆黨執行委員　島中雄三氏
本所　勞働者診療所長　馬島僴氏
深川　日本大衆黨經濟部長　淺沼稻次郎氏
神田　東洋幼稚園長　岸邊福雄氏
芝　貴族院議員　柳澤保惠氏

右の他麻布から立候補した後藤新平氏も含まれてゐたが、同氏は立候補を辭退された。

右八氏の中堺利彦氏に對しては氏の思想的立場に對し、これに反對した委員もあつたが、氏に對してはその思想的立場に贊成するとかしないとかでなく特に新市會の監視役として是非出ていたゞき度いとの希望が多數であつた爲め推薦する事とした。

尚右八名の他にも相當優良候補者が上げられたが會の力を分散させない爲め、推薦候補者は以上に限り、別に共等の人達—各區一二名宛—の氏名を會員に通知してその當選を援すけしむる事に決定した。

推薦演說會の開

推薦者に對する應援は、これも豫定通り推薦演說會を開催することを主とし、一々の演說會に應援辯士として出る事は副とすることにした。尤も推薦演說會の主催は眞實會主催の場と會場借入の便宜上、先方の會場を一箇所貰ひ受け、辯士を全部會から派遣するの方法をとつた。推薦演說會として今日迄に開催したのは左の通りである。

▼馬島僴氏推薦演說會
三月六日　本所羅漢寺に於て
出演者　森齡氏、清水すみ氏、藤田たき氏、市川房枝氏、金子茂氏、和田富子氏、馬島僴氏

▼三輪田元道氏岡田和一郎氏

東京市會選擧彙報

◇市會議員選擧期日三月十六日

東京市會選擧期日は來る三月十六日に行はれる事に決定二月二十日告示された。時間は午前七時より午後六時まで、各區役所及小學校に於て行はれる筈、投票場は少ない所は區內一ケ所多い所は四ケ所設けられてゐる。

◇市會議員定員八十四名

市會議員定數は市役所からは八十八名の原案を府參事會に提出したが遂に修正され八十四名と決定した。各區に於ける數は左の通りである。

麹町三、神田五、日本橋五、京橋五、芝七、麻布四、赤坂三、四谷四、牛込五、小石川六、本郷六、下谷七、淺草九、本所八、深川七、計八四

◇選擧ポスターの禁止

選擧ポスターの制限若しくは之が禁止が殆ど輿論となりつゝあつた形勢に鑑み內務省は各政黨と協議した結果此度の市會選擧以後は之を全然禁止することに決定し「選擧運動のためにする文書圖畫に關する內務省令」を改正して之を禁止した。但しそのかはり立看板を增加することゝした。

◇選擧公正講究會開催

市政問題對策協議會は二月二十三日午後帝國鐵道協會に於て、淨化團體、各町會役員吏員等のため選擧法の講習會を開催し、警保局及警視廳の係官よりの講演の後質問があつた。

◇市政調査會の質問

東京市政調査會は立候補者全部に對し左の如き質問を發した

一、市政不振の最大原因は何か

二、市の名譽挽回の爲めに議員は先づ如何に行動すべきか

三、今後最も力を入れるべき市の施設は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

推薦演説會

三月九日　麹町公會堂に於て
出演者　千本木道子氏、鈴木小松氏、金子茂氏、山田わか子氏、市川房枝氏、河崎夏子氏、田中芳子氏、三輪田元道氏、岡田和一郎氏

二ケ所とも聽衆約四百名、非常な盛會であつた。

尚右の外十二日は島中氏、十三日には柳澤氏、十四日には馬島氏のため推薦演説會を開催する豫定になつてゐる。推薦候補者の一々の政見發表演説會にも決定以後各役員委員は出席してゐる。一晩に二ケ所乃至三ケ所のかけ持をしてゐるのも少くなく今會は眼の廻る様な忙さである。

市政淨化街頭運動

推薦候補者の應援以外會には、廣い範圍に亘つての淨化運動がある。

これは演説會に於て幾分その目的を達してゐるが、それでは多くの市民にまで仲々屆かない。

此期になつてさへ眠つてゐるといはれてゐる有權者に對し、殊に已に買收が初められてゐるといふ事をきいては、何とかその注意を喚起する方法をとる必要がある。如何なる方法が最も効果があるかといふ事について、三月四日の委員會に於て協議した結果、街頭に立つて市政淨化のビラを手渡しする方法を選んだ。

然して三月十日の日曜に全部に亘つて行ふことに決定したが、警察の手續が間に合はなかつた爲め、三月十三日の午後擧行することに延期した。當日配布するビラは紙面に掲出した文句のものを用ふる筈である。

市政淨化ビラ

——三月十三日にまく——

有權者の方々へお願ひ

買收が行はれ初めた……
市民は選擧に冷淡だ……
そんな噂は嘘だと
私共に信じさせて下さい
あなたの尊い一票を
正しく用ひて決して棄てずに
市會淨化を成し遂げて下さい

投票權なき婦人市民より

東京市會議員選擧に

ぜひともさけてほしい人
職業的政治家、貸座敷、藝者屋待合關係者、瀆職罪、贈收賄の處刑者と被疑者。
ぜひともさけてほしいこと
棄權、買收、請托

其後の市政淨化寄附

貳圓(深尾須磨子氏)貳圓(荻野綾子氏)貳圓(佐藤耐子氏)五十錢宛(田中よしの氏、市川いし氏、永井あき氏)一圓五十錢(前田つき氏)二圓(上代たの氏)五十錢宛(大井さだ氏 新野ふじ氏、辻井藤三郎氏、山内みき子松下蝶子氏、田村リエ子氏佐田いよ子、吉野せい氏、稻川いね氏)壹圓(梅野はつ氏五十錢宛(金部たき氏、栗原靜子氏)壹圓(竹内氏扱)二圓四十錢(斯波やす氏扱)壹圓宛(大貫せつ氏、久布白落實氏)貳圓(宮坂恭次郎氏)壹圓宛(河本龜子氏、横江芳江氏)五十錢宛(眞仲時子氏宮澤松代氏、吉岡春江氏、桑原千里氏、田村妙子氏、野鄕修平氏)五圓(中澤美代氏)五十錢(坂木ひろの氏)拾圓(近藤乾郎氏)壹圓宛(武田睦子氏、千本木道子氏)貳圓(田中峯千代氏)五十錢宛(山添壽氏、小林鈴氏)壹圓(小森八十氏)參圓(兒玉四郎氏及兒玉禮子氏)貳拾圓(前島ふく氏)拾圓(井上たみ氏)壹圓宛(池山重氏、北澤たま氏)五十錢宛河井道子氏、山口多都子氏及一色百合子氏)壹圓(石本靜枝氏)七圓(山野千枝氏)

謹啓陳て一方ならぬ御配慮に預り居り候婦人公民權案の儀は、遺憾乍ら遂に昨三月五日午後六時衆議院本會議に於て否決の悲運に逢着仕候全力を擧げての戰ひに慘敗せる今は一同泪を呑んで一に向後の善戰を決心致し居る次第茲に從來の深厚なる御同情を感謝すると共に將來の御聲援を希願し奉り候次第に御座候

昭和四年三月六日

東京市麹町區麹町四丁目五

婦選獲得同盟

敗軍では將も卒も兵を語りやうもない。しかも、どうにも片づきかねる心持、それが上のやうなハガキに變形して早速議員の手に飛んだ。不まじめなと、まじめに戒めてよこした人、向後の奮闘をいのると激勵してよこした人、さま〴〵であるが黑ワクに表現した皆の心はまだ〳〵これ位では片づきさうにもない。

ある日の議會にて

已に婦人公民權案の葬りさられた今日、この寫眞はニユースとしての價値はないが、委員會に對して猛運動を行つてゐた當時一日示威運動の積で、會員有志の方々に院内面會室を小半日占領して戴いた、その折のいはゞこれは記念撮影である。長身の星島代議士を圍んで、鹽原、市川、金子、竹内、坂本の諸幹部に吉岡彌生氏を初めとして左端には藤原智淨尼も參加してる次第、今頃こんな所に引ばり出される事は星島氏も辛いかも知れないがまづは慘敗記念として斯の如し(S記)

何か
四、都制上市長の選定方法及び都の區域に對する意見
五、市來市長の財政案に對する批判
六、板舟權問題の跡始末は如何にすべきか
七、如何なる人を市長にする考へか
八、請負人や商人やの履歴書を市に持ち込み特殊の吏員に特別關係をつけて吏員を從僕扱にする事が市政惡化の重大原因と考へるが之に對しての意見

◇町會の理想候補者擁立

麹町區内五十三ケ町は二月十一日聯合大會を開催し理想候補者の擁立について協議をした結果、内二十ケ町會は投票によつて岡田和一郎、三輪田元道、添田壽一の三氏を推薦することに決定した。然し添田氏は辭退した爲二氏だけが擁立されることになつた。かくの如き事は市政史上初めてである。

◇總候補者二百四十四名

市會議員立候補者の受付は三月九日夜十二時を以つて十五區役所とも締切つた二月二十日選擧期日發表以來二六四名の立候補者があつたが中候補辭退者が二十名に及んだ爲め現在の候補者は二百四十四名で、定員八十四名の爲三倍弱の多數に達してゐる。これが政黨別は

民政　八〇(内前市議一九、元市議七)
政友　五〇(内前市議一〇、元市議二)
中立　八四(内前四、元七)
無産　二四(内社民七、大衆六其他一一)
其他　六(内革新二新黨一無一實同一不明一)

尚各區に於る立候補者數は左の通りである

麹町區九(定員三)	神田區一四(定員五)
日本橋區一〇(同五)	京橋區一八(同五)
芝　區二三(同七)	麻布區一四(同四)
赤坂區一三(同三)	四谷區一四(同四)
牛込區一七(同五)	小石川一三(同六)
本鄕區一五(同六)	下谷區一五(同七)
淺草區二四(同九)	本所區二六(同八)
深川區一九(同七)	

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三千萬婦人の要望
婦人公民權案遂に葬り去らる
—上程より否決まで—

◇二月七日婦選諸案上程さる

政府案への質問

前號所載の如く、第五十六議會に於ける婦選諸案は、問題の中心たる婦人公民權案が望月内相の面目問題に紛糾して、一時は無事上程の程も案ぜられたのであつたが、遂に二月七日を以て、衆議院本會議に上程を見るに至つた。

これより先き二月五日政府提出の地方制度改正案、即ち例の婦人公民權を含まざる所の政府案が上程せられたので、豫め當日の席上に於て各派より『何故に政府は婦人公民權を含めなかつたか？』について質問戰を試みる計劃を立て得たので、次の如く各質問が行はれた。

政友　加藤鯛五郎氏　星島　二郎氏
民政　末松偕一郎氏　土屋清三郎氏
大衆　河上丈太郎氏

問者の論點は大體同一で、已に輿論も熟してゐると見られるのに、政府は何故これを含まなかつたと問ひ、これに對する政府側の答辯は、望月内相、秋田次官又晉を一にして、時期尚早、調査研究中の一點張りで何等の誠意を見る事が出來なかつた。

上程日の狀況

七日、一括上程せられたる婦選諸案は、まづ公民權より初まり、下記の如く各提案理由の說明があつた。

1公民權案　政友　西岡竹次郎氏
　　　　　新黨　崎山　武夫氏
　　　　　民政　加藤　鯛一氏
2參政權案　民政　坂東幸太郎氏
3結社權案　民政　杉浦　武夫氏

次で質疑應答に移り大橋亦兵衛(政)森保祐昌(民)田淵豐吉(無所屬)の諸氏の質問、西岡、崎山兩氏及秋田次官、山崎文部次官等の答辯があつた後、豫定の如く委員附託の動議が出た時、社民黨の西尾末廣氏より『即決可決』の提議があつたが結局本日の府縣制改正案を同一の委員廿七名に併託される事となつた。

この審議正に二時間半に亘り、質問者等の反對意見は今更の如く婦人傍聽者の耳を驚かした事であつた。

◇委員會の經過

委員の顏ぶれ

婦人公民權以下の諸案の併託された委員會の顏ぶれは

委員長　三輪市太郎
理事　星嶋二郎、久恒貞雄、高橋元四郎、松田竹千代、鬼丸義齊、藏園三四郎
委員　武藤七郎、川嶋正次郎、藤井達也、林路一、高橋金治郎、倉元要一、森田政義、木本主一郎、西村茂生、西岡竹次郎、森本千吉、坂東幸太郎、清水留三郎、森田茂、村松恒一郎、藤井啓一、奥山亦藏、末松偕一郎、桝谷寅吉、西尾末廣
(委員には移動あり)

で、政友一四名、民政一〇名、新黨一、無産一の割合で、政府案の他に勞働者扶助法案が併任されてゐる爲に、委員中には土木請負業者が多く婦選の爲には大に不利と傳へられた。

委員會行き惱む

委員會は九日まで殆ど毎日開催され、婦人公民權問題は中心問題となつて連日論戰の的となり、政友の西岡、星嶋、民政の清水、末松の諸氏は屢りに内相、次官に肉薄したが、時期尚早を以て突張るのみ。玆に於て本問題は委員會に於て、政府案修正を以て進むべきか單獨に議すべきかについて討議の末、民政側は飽迄修正案支持を稱へ、政友派の贊成委員亦これに用意する勢を見せたので、一擧委員會を修正にて通過するやうに見えたので、政府は太く狼狽し、政府案がこの婦人公民權案の爲に例へ衆議院は通過するも、貴族院に於て握潰さるゝを極度に恐るゝの餘り、遂に與黨議員の個別的懷柔を試みるに至り、爲に與黨委員の單獨案說委員會に於て又も有力となり來るに至つたので、委員會に於ける本問題の審議頗る困難の形勢となり、遂に十六日以後は委員會を開くを得ざる狀態となり、各派それ〲懇談によりて意見を纏めんとし政府は此間專ら與黨幹部の手に從つて硬派委員の諒解を求めんと努めたのであつた。

政友折衷案

しかも此事件が中々成功せず遂に廿五日政友派委員は數回熟議の結果

公民權は如何にして葬られたか

問　たら〲婦人公民權もものになりませんでしたね。

答　初めから無理といへば無理なのですから私共としては、戰ふだけ戰つた滿足だけしかありません。

問　然し始めはとても優勢らしく新聞などでも衆議院だけは通りさうに報道してゐたではありませんか。

答　それは數の上からは立派に過半數を制してゐるのですからね。

問　一體どこで敗れたのですか。

答　もと〲が無理をして出したのですから弱味はあるのです。即ち政府案に含ませるやうにもつと〲最初の運動がつよく成功すればよかつたが、それが出來なかつた以上、一端政府が尚早と態度を決定して了つたそれを動かす事は非常に困難だつたのです。こういふ事は理窟でないのだから困りますが。つまり民政や新黨側から提出の案には何の否難もないが、政友側のは、政府が反對(尤も望月さんは尚早であつて反對ではないのだと主張してゐますが)の爲めに、家の子郎黨である可き與黨から百七十人も贊成者を得て出す事が、そも〲矛盾してゐる、手續上ごまかして通るべき所を通さず出した、どうも間違つてゐるといふので、提出者の星島二郎氏や西岡竹次郎氏は散々黨幹部から叱られた、然し叱られてあやまつておいて片附くものならと、これらの人々は謝り方にまはつて一方どしどし運動は進めて行つた、それで一時は本會議に上程さへされずに徹回を命じられさうだつたのが、まづ無事に二月七日の上程となつたのです。

問　委員會がまた大變もめたさうではありませんか。

答　二十七名の委員の中には、この委員會が例の勞働者扶助法案を併托された爲に、土木請負業者が非常に多數のたので、この人々と婦選は余り關係がない。それ所か何れかといへば反對意見の人が多い、これは非常に私共にとつて不利でした。

問　然し委員會でも大分裂しく論議せられたのではないですか。

答　政民を通じて有志の議員は熱心に支持主張してくれたのです。望月さんも秋田さんも中々いぢめられたのです。何故政府案に含まなかつたかといふ事を、本會議の時の樣にかなり突込まれたのですが、やはり尚早の一點張りでした。何しろ秋田次官は實に老巧な人ですから、若手の議員の質問なんかはまるで美事に片附けられて了ひます。

問　委員會がこの問題のために混亂して開けない事になつたといふのは事實ですか。

答　えゝ。つまり政友側と民政側の意見が兩々對峙してしまつて困つたのですね。この問題はどの黨派でも黨議として取上げる所まではまだ行つてゐませんから從つて自由問題なのです、然し矢張り結局は皆の感情が黨派的に傾いて行きますから、兩方の有志議員の間にはかなり相互の間に案の解決に都合のよい方に合流しあふ諒解があつたのですが、一般の委員がこれを黨派的に考へ出して來た、爲に民政はどこまでもこの問題を政府提出の地方制度改正案の修正として扱はうとし、これに對して政友側はうつかり政府案を修正されては、御本體の政府案がたとへ衆議院は通つても貴族院でつぶされる事があつては一大事といふので、修正案として扱はずに、所謂單獨案として扱はうといひ出したのです。所が單獨案とするには初めに政府案を審議して無修正で通さねばならない、そしてその後で改めて議員提出案として公民權を審議する事になる、さういふ事は理窟の上から如何にも可笑しい、矛盾する、どうしたつて公民權附與といふ事は、地方制度改正なのだから同じ政府提出の改正案の中に含めるべき性質のものだといふのが民政側の云分で事實又それが正論なのです。で、民政派が單獨案に妥協しないといふ事になると、政友が單獨案で通す爲には、民政の修正案を一端否決しておいて、改めて出すより他ない、所がさういふ事は一事不再議といふ事があつて一度

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一、今回はまづ市町村の公民權を與へる事（即ち府縣會の選被兩權を除く）

の折衷案を作成して、政府案修正の途に出づるに決した、政府は周章して躍起となつて懷柔策を廻らしたが十四名の政友委員中十二名は態度强硬にしてゆづらず、民政側亦自由問題ではあるが十名中九名迄修正說を持して動かず、婦人公民權は修正を以て委員會通過の見込が明らかとなつた。

政府の切崩し

玆に於て內務當局は必死的防止策を試み飽迄與黨をして內務當局の主張に追隨せしめやうとし與黨側の提出せる公民權案の撤回の爲に力を盡すに至り、廿八日には院內に政友の政務調査總會を開き、內務當局よりも內相次官出席の上、政府案の無事通過を懇請したが、今井健彥、星嶋西岡諸氏硬論を主張してゆづらず、結局委員、幹部、政調會長、提案者の協議によつて決する事となつた。

この會合は廿八日夜行はれ、幹部側は再三政府案の無修正通過を提唱して一擧に採決によつて黨議を決定せしめやうとしたが提案者と委員中の硬派持して讓らず、結局委員だけは態度を留保し、黨議としてはこの問題は單獨案として取扱ふ事に決定態度を留保した特別委員は三月一日院內に於て會合、最後の決定をなさんとしたが、連日連夜の政府の懷柔に今は全く軟化せる者多く、西岡氏のみ强硬に修正說を稱へ遂に席上委員を辭任した。

委員會の決定

これにて事實上大勢已に決したる公民權案は直ちに委員會に於て最後の審議を行ひ、民政の淸水氏より修正意見出で、社民の西尾氏これに贊成した後採決に入り、民政黨の修正は少數否決となり、政友の單獨案は一時不再議の理により矛盾せるものと鋭き民政側の反問により遂に葬られ、玆にさしも一時は政府當局の心痛の的となつた婦人公民權も委員會に於て否決と葬りさらるゝに至つたのである。

◇公民權遂に葬らる

政府の聲明？

二日衆議院本會議には地方制度改正案の委員長報告が日程に上つたので、婦人公民權の葬儀に列せんものと傍聽する婦人多く、傍聽席は連日の運動の結果二倍に擴大され二百に餘る婦人は寂として上程を俟つたが自作農制定案、治安維持法、緊急決議案等の爲に遂に上程を見ず、超えて五日の本會議に於て愈上程さるゝ事となつた。

委員長の報告は中々詳細にして婦人公民權に關するもの半ばを占た。質疑に入るや、直ちに星嶋二郞氏より公民權案に對する政府の所見如何を問ひ、內相これに答へて趣旨には贊成故適當の時機に政府自ら進んで提案する事になるかも知れぬと八百長問答を重ね、これにて星嶋氏より政友會提出の婦人公民權案の撤回動議出で民政黨の反對があつたが、政友多數にして遂に撤回と決定玆に政府の所期の通り遂に葬り去られた。

遂に少數で敗る

第二讀會に入り、民政の淸水氏より、民政の修正案について述ぶる內特に、婦人公民權については縷々述ぶる所あり飽迄修正を主張し政友會の軟弱を面責すれば、續いて討論に入つて、更に民政の村松恒一郞氏も老軀をふるはせて贊成の熱辯をふるつたが、最後に採決の結果は、遂に婦人公民權問題は少數にて否決と確定した。

この採決は起立に問ふたのであつたが、民政席は二三の反對者の他は全部起立、坐せる政友に盛に冷語を送つた。新黨、明政、無產、產所屬席よりは贊成者全部起立した、其數約百五十。

婦選とは……？

婦選は鍵です

研究、勸誘、宣傳の爲のリーフレットです。御利用下さい。無料でお送りします。

その問題で否決した以上、いくら單獨案の形でも同じ委員會でもう一度扱はれないといふ事に、なるといふので、この政友側の單獨案は究極成立しない事が明らかになりました。

そこで修正案で行くより途はない、然し民政派のいひなりに贊成する譯には行かないといふのが、政友派委員の立場ですから、こゝで例の妥協的修正案が考へ出された譯です。

問　あの何でも三十才以上で市町村にだけ與へるとかいふのですか。

答　えゝ。何でもこの頃はこの問題で委員會が行き悩み、委員會を休んで政民それ〳〵で互に懇談しては協議してゐるので、內務當局や、政友幹部がすつかり悩み拔いて種々硬派委員に懷柔策を廻らし出してゐました。毎夜の樣に、とんぼだの新喜樂だのと待合に會合が開かれ、望月さんも秋田さんも大汗でした。何といつても政友中の有志が頑張るので黨幹部との間にこの妥協案が出て來たらしいのです。洩れ聞く所では、何分にも今年は內務があゝいひ張つた手前誠に困るから必ず政府が來年出すといふ聲明を代議士會位でするから今年は許してくれといふ話もあつた樣です。然しいくら來年といつてもいつまで政友內閣の續くものでもない、そんな空手形にのる私共でもありません。で、まあこの妥協案で民政の修正に對抗しやう、それも初めは府縣も入れるが被選擧權は拔かうといふのを有志が被選擧權を拔いては意義をなさないからと頑張つたのです。

問　然しそれも駄目になつたのではありませんか。

答　えゝ。懷柔の手がまはつて、初めからどちらでもいゝといふ樣な委員が皆軟化して黨の爲に頑張る事はやめるといふので、又單獨案に決定といふ事になり結局本會議上程後約一ケ月で開かれた最後の委員會で民政の修正案は少數否決政友の單獨案は一時不再議で成立せず、玆に婦人公民權問題は委員會に於て否決と決定したのです。

問　委員會で否決されても本會議で可決になる望はないのですか。

答　大部分が、委員會の決定通りに大抵の場合決しますね、たゞ今度は民政はとても硬化して黨議として取扱ひ我黨內閣には必ず實現といふ勢をしきりに示してゐましたから、本會議の報告の折も民政派から少數意見の報告の他で、この問題を澤山やり改めて修正も提出してくれましたが、同じく少數で否決となりました。

問　星島氏等は政友案の撤回をしたさうですが本當ですか。

答　所謂八百長問答といふのをやつて引込めました。つまり「政府は今は早いといふが根本で反對しないなら、將來いつやるか、責任ある回答を欲しい」と星島氏がいふと、內相が「將來適當の機會になるべく早く實現したいと思ふ」といふ問答をやつたので、この上は形式上政友派提出の公民權案は引込めなくてはならない事になる爲、到頭こゝで約二ケ月この問題の成就の爲に明暮私共から責め拔かれ働き盡した當の星島氏が議場のまん中で、民政派の罵聲を浴びつゝ撤回の動議を提出しなければならない苦境に立つたのです。この情景は全く私共にも不愉快の極でしたが、結局今日の政黨に籍をおく人としては致方のない事で、この問題の爲に黨籍を賭けてもやる人の出ない限、政府は安心な譯でせう。西岡氏はこの前に已に委員を辭してゐます。

問　それにしてももう少し踏張れなかつたでせうか。

答　一時は實現の可能性があつて政府がかなり心痛したのですがね。まあ今年はこゝまでやつてベストですよ。

問　いや御苦勞さまでした。何分宜しく。

お斷り

三月號の編輯が大半出來上つた頃に、急に公民權の片がついたので、豫定を變更して取敢ず、一通りの御報告を載せました。運動の主柱であつた豐原委員長も近親の不幸のため執務不能、其他萬事に任せぬ事のみ多いのですが、次號で悠り補ひたいと思ひます、發刊の遲延をこゝにお詫び申上げます。

編輯部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

——委員會を傍聽中の竹中(右)恩田(左)二氏——

戰線だより

全關西婦人聯合會と
今議會に於ける婦選獲得運動

恩田和子

全關西婦人聯合會では婦選獲得運動として輿論喚起法律案提出について代議士への運動、請願書提出の三方法をとつて來た。

法律案提出については、本會に加盟の各府縣聯合會から、その縣選出の代議士に運動をして來たが、それは平素のことであつて、社會も議員たちも政治熱に燃えあがつた議會開會期の眞只中にとび込んで、氣勢に乘じて運動するといふことは地理の關係上なか〳〵出來にくい、婦選獲得共同委員會には加盟はしてゐるが東京での運動に十分手をのべることの出來ないのを殘念に思つてゐるがしかしこの點では東京方の活動を信賴してゐる。請願では全關西は他の團體よりは便利な組織を持てゐる。一つボタンを押せば全關西各地の鈴が鳴り出して忽ちの間に請願書が山のやうに集つて來る、今議會への請願は、公民權、結社權、選擧權の三種で二十萬枚を配布、その內八萬枚が十日ほどの間に集つて來た。

小澤包子、竹中佐喜子と私の三名はそれを持參して九日夜に上京、十二日に二十名の代議士の紹介によつて衆議院に。貴族院では松村義一氏を通じて提出した。衆議院への請願は各縣に分ち、その縣選出の代議士を紹介者に願つた。

まだあと第二回第三回の請願を提出する筈である。

今議會では婦人公民權案が今迄になく大問題として取扱はれてゐる、政友も民政も百數十名が贊成の名をつらねて競ふがごとく提出してゐる會ふ代議士のほとんどすべてが「尙早などいふ者が日本の何處に居る?」といつた調子であつた、時代の然らしむるところとはいへ、この急激な進展を私は目のあたりに見て、最初はちよつと狐につまゝれたやうにも思つた。

代議士たちが果してどんな考からしてこの法律案を提出したかその眞意は私は知らない、又、日本婦人のどれだけの人が、どの程度に要求してゐるかと聞く者もある。求むる者、與へんとする者それはとにかくとして、婦人と社會との關係がどうしても婦選を與へずには濟まされぬやうになつて來たことはたしかである。もう一努力だ。峠は見える、熱と力と歡びが潮の如く身から湧きあがつて來る。議員も一人一人ぶつかつて見れば思想に於て人格にだて實に立派な人たちが居て婦選のために骨折つて下すつてゐる、この人々の努力

公民權上程日の傍聽記

婦選デーの議會

議會運動委員會委員長 鹽原 靜

婦選デー。七十名より入れない兩側の婦人席を百四十五名の婦人傍聽者が、重なるやうにしてぎつしりと埋めてゐた。

豫定の事實とは言へ、たう〳〵無事に上程までできたかと思ふと、やつと一ツの峠にたどりついたホツとした息づきと、いよ〳〵これからだと思ふ緊張味とで、立つたまゝ見下ろす議場も眼の先でボーとなつた。

西岡氏が第一に登壇して公民權法案の說明中に野次が飛ぶ。民政の加藤鯛一氏が第一に說明されるはずが、議場に居ない事が心配になつたり、星島氏が自席をはなれて出たり入つたりされるのを見てゐると、若しや打合せの上に手違ひが出來たのかと氣がもめて、向側にゐる市川姉や金子姉と顏を見合せる。

法案提出の說明から、それに對する質問があり委員付託になる、と云ふ順序はわかつてゐても、無事にそこまでゆくのを見守る私共の心配は、一言の野次にもピリッと神經を高め、說明者の一句にも氣をつける。

坂東氏の「婦人參政權」の說明があり、新黨の崎山氏の公民權提出の說明がある「婦人が一個の人間として又一個の國民として」思はず向側の金子姉と私の視線が空間で微笑した、私共が大きな期待をかけてゐた加藤鯛一氏の公民權提出が、不眞面目な散々荒された議場の空氣に壓されて、折角に加藤氏が理論上より說かれて實際上へと論旨を進められても、低劣な野次が邪魔をするのには實に腹立しかつた。「今日婦人が公民權を要求致して居るのは人間としての權利の立場から、社會正義の立場から之を要求して居ると云ふ事を當然吾々は認めなければなりませぬ。」加藤氏の言葉がピンと響く。望月內相は大臣席でポツンと聞てゐた。杉浦武雄氏が政治結社の法案の說明を簡單にされた。

大橋氏森保氏から質疑があり、西岡崎山の二氏が應答されたが、野次議員を喜こばせるだけである。贊成の署名をしながら野次る人々の顏をよく見てをいた。田淵氏が相變らず長々と質疑をして政府委員に答辯をさせた。委員付託の動議に反對して無產の西尾末廣氏が「即決可決」を主張されたが結局は委員付託にされた。西尾氏の眞面目に法案の成りゆきを心配されての發言を感謝する。

上程はされても說明からすぐに委員付託を十分間位で片づけられてきた、婦選諸法案がともかく二時間半を費して論議されたと云ふ事は大きな事實であると思ふ。不眞面目な空氣のあつた事は殘念ではあつたけれども。

政府提出の府縣制改正委員會に併託された婦人公民權の生死の運命は廿七名の委員の手に握られてゐる。私共の鬪はいよ〳〵これからだと思ふと、疲れ切つたお互を勵すように、緊張したお互の眼が無言の中に輝てゐた。

大橋さんと西尾さん

坂本眞琴

限られた字數が少いので、ちよいと感想がマトメにくいのです。でほんの一端だけを。

二月七日問題の婦人公民案上程日、同志諸姉への傍聽券のお世話をすましてから自分も入る、間もなく案が上議され、西岡、坂東、崎山、加藤、杉浦の少壯議員諸氏は順次に登壇して、夫夫に提案理由の說明をされる、そこには敵も味方もない、政友會の西岡さんの如きは伊東伯の所見、輿論の定議等を持ち出して、かなり痛く望月倘早內相に當つて、明確な言質を公開の議場に與えました。斯樣にして、兎に角重大性が附與せられて來ました。これを耽めて苦り切つて仕舞つた

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が院内にもつと〳〵生きてひろがらん事を祈る。

私は全關西の代表者として請願書を提出し了ると、今度は、新聞記者の職權を利用して市町村制委員會を監視的に傍聽する役目を婦選獲得同盟の幹部から仰せつかつた。喜ひを以てこの仰せを受けた、賴れずとも進んで傍聽しやうと思つてゐた位である、私は東朝の竹中繁子氏と共に三日つゞけて委員會に出た、會議の席、立ちのぼる煙草のけむり、表面だけはくだけたのびやかな空氣をみせてゐる、村松恒一郎(民)末松偕一郎(民)の兩委員は婦人公民權案に對する政府の不誠意をなじり攻めた、末松氏は「原敬氏は大多數の議員の贊成するところは輿論と認めるといつた、今や公民權案は大多數の議員が贊成してゐるのに何故政府は尙早を唱へるか、若し衆議院を通過して貴族院に廻された時、政府はなほ尙早を唱へるや。昨日來の秋田次官の答辯は大きくいはせれば恨みを後世に殘すものである」と斬つてかゝつた、何といはれても秋田次官の辭令は冷やかに馬鹿叮嚀に「議會で未決議のものに對して決定的の言を述べる事は出來ぬ」といふ意味を「左樣思召のほどをお願ひ申上げまする次第でございます」といつた具合に繰り返すのみであつた。秋田次官が喧嘩をする時には

「なぐるならなぐつて見ろ、さあなぐつてくれといはれたからなぐつたのであります」といつたやうな言ひ方をするであらう、帝國議會で政府の答辯としてからした誠意なくしかも「言葉を弄する」態度を見せつけられた事は不愉快でもあり悲しくもあつた。星島代議士は「委員席に點々と婦人が加はるやうに早くなればいゝなあ」といつた。

婦人がたつた一人でも委員會に出て監視し且つその間に形勢を婦選運動の人々に報告して然るべき策戰をなさしめる仕事は、本會議の婦人席に幾十人か示威的に並んで見せるよりもはるかに效力のある働きであることを私はしみ〴〵感じた。私は三月迄殘つてはたらきたかつた。しかし大阪の新聞社に殘して來た私の仕事は永く私を東京に置く事を許さなかつた。

——二月七日婦選デーの婦人傍聽者——

東京には澤山の婦人記者がたが居られる、私はその方々に涙を以て訴へたい、すがりたい、又、なじりたくも思ふ、あなた方は目覺めた婦人である筈である、社會の先頭に置かれて居る、そして特權を持つてゐる人々である、議會の委員會に限らず婦選のために、せめて毎日一人づゝ半日づゝでもいゝ、あなた方でなければ出來ぬ仕事をして戴きたい。新聞社でそれを許されぬ筈はない、この位の事は許可を得なくたつて出來る、若し許されなかつたら戰つたらいゝ。じつとしてゐては婦人の路はひらけない。

公民權案が委員會で單獨案になるか、修正案になるかといふ昨今はこの案の運命を決する實に大事な時期である、この時に當つて東京の婦人方は一體何をして居るのであらう、私は東京婦人方の態度を實に不思議に思ふ、失禮だが冷膽だと思ふ、對議會運動に熱心なのは無産派は別として中流階級では實際のところ婦選獲得同盟の幹部二三名である、運動には出られぬが活動資金でも出してゐるのかと思つたがそうでもないらしい、獲得同盟の人々がどんなにえらくても熱心でも、金不足人不足では、十分な働きができない、この二點が、今議會で公民權が當然得られる狀態にありながら得られぬ大原因になつてゐると私は思ふ。

今日新聞の廣告欄を披いたら「われ若し内閣に立たば」の題下に、東京の所謂大家婦人方が總理大臣になつたらとか内務大臣になつたらとかいつて居られるのを見た、公民權を得やうとさへしない御婦人方が、あの世に行く頃になつて座れさうもない大臣の椅子を夢みて語られるのはどうした事であらう。（九頁へ）

のは各黨の最高幹部級でした、それを私はハッキリみてとる事が出來ました。最大多數の支持で尙且通過にかなりの暗影を連想せねばならない實狀は、この幹部の苦り切つた顏が說明をして居る樣です幹部を動す事が即案の成否と考へると暗い心持になる。この幹部樣達は由來、事體の本質を第二第三として、政治上の策と略とに沒頭して居る樣です。で今もこの重大性を帶びて來た案の料理方を專心に考へこんで居る事でせう。勿論壇上の人の言葉なぞは一語も聽いては居らずに。こう云ふ幹部さん達が、思い切つて政界を勇退して吳れるならば、淸新にして純理によつて動く所の明い政治の姿が速に見られるものではなからうかと私は思ふ。だから私達は少壯人の活動に苦り切る幹部の態度をこそ一層ひどく苦り切るのです。

提案者說明がすむと、大橋、田淵、土屋、森保諸氏が質疑に起たれた。その內大橋亦兵衛氏が「婦人は先天的に造物主が男子よりも劣等に產みつけた」と斷じて男縫工の優秀と云ふ雄大至極の實例を擧げたのは、愛嬌すぎて、みじめにも無慘な言說でした。誰が斯樣な論議を正面より反駁する勇氣を持ち合はす事でせう。しかもこの論議は絕對反對の爲でなく制限必要の爲ですから滑稽を感じさせます「即決可決にして、貴院に對して下院の熱意の表示をなせ」これは各案委員附托動議に反對して起つた社民黨の西尾さんの喝破です、率直にして痛烈、淸涼劑以上の心持でした。がしかし委員會で案を揉みくしやにしなくてはならない所の大政黨は斷じて、純理や淸涼劑なぞに敬意を表する筈なく、數で押し切つて、案は委員附托。しかもその委員は政府案「地方制度改正」と同一です。あゝ窮る所のない復雜さと混迷さが、この委員會の上に招來される事でせう。西尾案通にするなら、國家が、時間、能率、國費の上で利する所は多大であるでせうに「日程第十七、未成年者飲」ふと思索の網を切つて我にかへると眞四角に議長席に納つた淸瀨樣の聲がひびいて、議は次の日程に移つて居ました。

（四、二、二四）

心に映じたこと

兒玉勝子

今更議會の腐敗、代議士の墮落でもあるまいが、生れて始めてのぞいた議會自分達の毎日の生活を支配してゐる議會がこれか——と思つた時、今更でもあるまいだけにむしろ空恐ろしかつた。但し、日比谷座の猿芝居でも見てゐる氣持の分には流石結構なものだとその點で感心して眺めては來た。

大橋亦兵衛といふ代議士は、造物主の意志を持ち出して能力云々で反對演說を聞かせてくれたが、第一婦選そのものをさへ御承知ないらしいこの人が反對演說も凄まじいが、少くもこの人位の能力の持合せのない女があるか知らと思はずには居られなかつた。

森保さんとか言ふ方は、政治教育が劣る謂を以つて反對らしかつたが、言ふところがいゝ。政談演說に來てゐる女は草履番の一人か二人か、でなければ會場に寺を貸したお大黒か娘さんがのぞく位なものだと言ふのである——この時「俺の時はうんと來てゐたぞ」と野次が飛んだ——新聞の政治面に眼を注ぐ女が一體何割ゐるか、と言ふのである。更に、將來我國に於て、夫の命令に服從しない樣な不屆至極な女は絕滅させたいと言ふ大望御披露に至つては思はず菴原將軍を連想せざるを得なかつた。尤もこの代議士は最後に立つて即決可決の動議を希望した社民の西尾代議士が「……更に又森保さんとか言ふ方も……」と言ふや否や「いやしくも衆議院に籍を置く者に向つてとか言ふとは何事だ。無禮千萬な」と大變御立腹であつた。

なる程こう言ふ人達を見なれた望月內相に女といふものが信じられないのも無理がない事にも思へないではなかつたがそれにしても反對理由、殊に尙早論といふ物はどこから眺めても胸に落ちない。こんなに明らかすぎるものを明らかでないといふその間だるさを見てゐると、私はしみ〴〵「パンカーストになりたい」と思はずには居られなかつた事である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦選贊否の概況

河崎なつ

◇……◇

普選を經ての婦選はいよ〳〵實際問題として著しい進展を示した。從つて婦人の政治教育は、婦選運動の「今日」及び「明日」の重大なる一分野となつて來たので「女子教育研究室」では、その準備として學校方面に於ける政治教育の實際を知るために全國中等學校八百餘校に對し昨年末より左の調査をした。

一、卒業生總數及び在學生總數

二、女教員數

三、公民科として法制經濟を課せるや否や、時間數及教科書名

四、婦選附與に就いての贊、否、尚早及びその理由

◇……◇

ところが悅ばしい事には 大正十二年の秋婦人公論社が全國八百の女學校へ婦選の可否に就いて問ふたところ、返事をよこしたもの僅かに七十餘通で、それも半以上は否とするものであるのに比べて、五年後の今日は六百通に近い返事を時を移さず得たことは由來保守甚しとせられし女子教育界に於ても既に大勢の動き出してゐるのを看取することが出來たことである。

併し今度の質問條項は單に婦選の可否ばかりでなく文部省にもその統計を持たない全女學校卒業生數と全中等學校の教員數ーとを知りたい事でもあつたので、六百通の返事では結論を出せないために全部の回答を得やうと、日數をかけて幾度も問合せ狀を送つた。にかゝはらず尚今日全部の回答を得ないので(一)—(三)の報告は後日に讓ることゝし(四)は大體の傾向を看取することが出來るので、時あたかも內相獨り尚早を言ひ張つてゐる今日大方の御參考にもと調査の概略を報告することにする

◇……◇

(四)の質問條項である婦選可否についての返事の傾向は回答六百五通の返答の內絕對否とするもの一八通、尚早とするもの三〇四通、即時附與二四六通 贊否何れをも發表せざるもの三五通の割台である。

それをパーセンテーヂにすると(否)四分(尚早)五割三分(可)四割三分となる。

之を各地方に就いて見ると

	否	尚早	即時附與	總計	答なし
關東地方	一	五八	六〇	一二二	三
中部	二	五七	四八	一一二	五
關西	三	四九	四三	九九	四
九州	五	三七	二六	七〇	二
中國地方	四	二四	一六	四六	二
東北地方	一	三二	一一	四五	一
四國	一	一八	八	二八	一
北海道	一	八	二	一二	一
臺灣其他	〇	一三	一一	二七	三
合計	一八	三〇四	二四六	五七〇	三五

右表ーを見るに關東關西は最も理解多く東北四國最も理解少ないのは蓋し自然の勢であらう。

更に之を各縣について見ると次の表の如く東京、愛知、兵庫、大阪、京都、岡山、福岡、熊本の諸府縣は理解最宜しき縣で分けても靜岡の七校中七校共即時附與を以て徹してゐるのは驚くべき現象ではあるが蓋し知れるが如く當地は近年男子の參政權を要求するの聲高きにつれて、婦人の政治的參與にも著しい理解を促したものと見るべきではなからうか。

(次表參照)

優良諸縣表(甲表)

	否	尚早	即時附與
東京府	一	二八	六〇
愛知	一	一〇	二五
兵庫	〇	六	二六
大阪府	一	一三	三三
京都府	〇	一七	七
岡山	〇	一〇	八
福岡	一	五	六
熊本	〇	五	六
臺灣	〇	〇	七
計九縣	四	一三三	一三六

不振諸縣表(乙表)

	否	尚早	即時附與
青森	〇	五	一
岩手	〇	四	〇
山形	〇	四	〇
三重	〇	八	二
奈良	一	五	二
和歌山	一	五	〇
廣島	〇	一五	三
山口	三	五	一
德島	〇	四	一
香川	〇	五	一
佐賀	一	三	〇
鹿兒島	〇	一〇	三
計一一縣	六	七三	一四

・之に比べて理解乏しき縣を擧げると如上の諸縣であるが大體に於て各地方に於ける文化程度と合致せることが看取せられる。

併し中國の大阪と目せらるゝ廣島縣の尚早十五即時附與三の不振は隣縣岡山の尚早一〇即時附與八の好成績に比べて解し難きものであるが、尚早大臣望月內相を輩出せる縣と知れば、さてはと、誰も氷釋するであらう。

惟ふてこれら不振の諸縣を一瞥するに—

青森、岩手、山形の縣は往年澎湃として起れる勤王討幕の大勢を看取することも出來ず、東北諸藩聯合して最後まで官軍に對抗した縣であることを思ふとき自らうなづかれるとしても攘夷の聲高き中に既に「天誅組」の名によつて、勤王討幕の第一石を投じた奈良縣「神風連」の名によつて第二石を投じたる佐賀縣などの不成績を示せるは如何なる故であらうか尚又ついで維新の大業を確立した所謂維新の傑士を輩出した和歌山、山口鹿兒島諸縣のこの不振は更に如何なる故であらうか。謂ふに當年英傑の勳化今なほ「今人」を支配して今人自ら今日に生き得ないからではなからうか。時世は已に進展してゐるのである。

◇……◇

婦選贊否の傾向は以上のやうであつたが、贊否の理由を見ると甚だ愉快なるものがある。

附與を否とする理由の重なるもの

一、女子には女子の天分ありその職責を全うすることが最も望ましく人生に於て意義ありと信ず。政治は女子の踏入るべき領域ならざるを以て不贊成とす。

二、我國家族制度の維持發達を妨ぐるために贊成せず。男は外に位し女は內に位す。これ自然の命數なればなり因て反對す。

三、思想的にも經濟的にも眞の獨立を有する婦人甚だ少なし。

い、夫婦生活に於ける東洋道德の立場より見て同一の本質を二分する必要を認めず

ろ、理論はともあれ、實際上夫に引づらるゝは當然の歸結と思はる。よつて反對す

四、女子には婦選などより以上に修養せしむる必要のもの多し。尚男子の普選をすら尚早の意味ありはせずや。

以上主として我國の家族制度を破壞し女子の天分に背くからいけないといふのであるが、今日最早否定の理由にならない事は私の言を俟つまでもないのである

◇……◇

之に比べて即時附與の理由の何といふ潑剌たるものであらう。

一、政治と家庭生活とは不可分の關係あり且國家意識を强盛ならしむるには參政權を與ふるに如くはなし

二、不自覺なる婦人に對して思想向上の端緒を與ふるため

三、これでよいといふ時は容易に到來しないものだと思ふから即時斷行すべきである

四、尚早論者は準備訓練を先決要件とするも先之を與へて而してのち準備訓練に進むに如かずと思惟す

五、生活に即したる政治、公正なる政治國民總動員の意識に徹底せしむるため

六、普選の今日婦選は當然と考へられますから

七、次の二件により贊成します

い、婦人の人格も男子と同一なる點を有する事を一般に知しむる必要上

ろ、婦人をして獨立自尊自重自愛の觀念をもたしむる必要上

八、婦選附與は世界の大勢であるから最早抑へきれないと思ふ。婦人の地位向上の上から贊成したい。與へるものは與へ修養さすべきは修養させたい。

九、政治は即生活であるべきでありまた實際然りである。人口の半數を占る婦人に選擧權を與へぬは女の生活を拒むものである。決して尚早でもなければ危險

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

でもない。

一〇、贊成―母性保護女權擴張を政見とする候補者現はれ自然女性尊重の氣風が養はれることゝ思ひます。一日も早く婦選附與の實現を希望します。

一一、男女を同等に見て附與すればよろしい實際は婦人代議員は特殊の一部に限られ一般婦人は權利を正當に行使して男子に一任するやうになつて婦人は婦人の任に生きるでせうから附與しても危險はありません。

一二、今は婦選附與につきその理由などを述ぶべき時期ではないでせう。

一三、女子の特性の一つは責任觀の意識とその永續性である故に與へられるものに對してむしろ男子よりも眞摯である。政治についても同樣であると思ふ。結果はよいと認める。

一四、與へて敎へ、進ましむるを時世に適した施設と考ふるによりその實施方法は第一自治團體に第二國家に。

一五、敎育の素養もなく政治の何なるかを解せざる男子と雖選擧權を有する今日一定の資格を有する女子に選擧權を附與するは當然と認む。眞の文化的社會への達成には婦選附與なくしては不能と考へ居り候

一六、生徒が選擧の話をするたびに無數育者が許されて高女を卒業しても見識が高くても女子なるがために許されぬ不合理を論ずるのを聞いて否定するわけには參りません。

一七、尙早、否、共に相當の理由はありませう。今直に附與するとすれば弊害百出するでせう。併し之を恐れてゐては決行する時期は永久に來ますまい。

一八、男子のみの政治が今日の紛糾混亂爭鬪を齎らせるものなれば國民のよき半分である婦人に進出を許すべきものと思ふ。但し現在の日本婦人の社界的政治的敎養に於て準備なれりと認むる能はず。その點に於ては尙早論なれども漸進的にその場に立たしめて實際的修養をなさしむるを以て可なりと思ふ。

以上を通讀して私共は勵まされ敎へられ悦ばされ將又勇氣凜然たるを覺える。

「尙早」の理由は(一)未だ女子の政治に不馴れであること(二)政治敎育の普及しない二理由にあつたが長くなるので引照は省く。

◇……◇

昨秋全國女敎員大會のあつた時「婦選」は「女敎員は何故選擧權を要するか」との増大號を五百の出席女敎員に送つたところひとりの反響もなかつたので「女敎員は婦選を理解しないのであらうか」それとも「恐れて發表しないのであらうか」といふ言をきいた事がある。また「婦選」二月號に「市政淨化と櫻蔭會」として高師卒業生團體である櫻蔭會ひとりが婦選附與に贊成しなかつたのを竹内茂代さんによつて非難せられて居るが、まこと女の先生達は保守甚しき爲め大勢を看取し得ないのかそれとも卑怯であるがため看取はしてゐても發表しないのか何れか一つであるであらう。併し以は言ひたい天下の女の先生方よ（私もその一人ではあるが）如上の私の報告によつて明白なるが如く幾多の女學校長が婦選を認めその促進を叫んでゐる今日「女子敎育振興のために」「女敎員の地位向上のため」にも、さては「次代の國民を敎養すべきため」にも安心して婦選附與に贊成すべきではなからうか。況んや自由なる立場にある一般婦人は敢然婦選附與に力を致すべきの時世になつてゐることを如上の調査の結論によつて決心して欲しいものである。

―七頁より―

大臣になる事は暫らく伏せて如何にして公民權を得るかを大いに發表していたゞきたい。

公民權を得なくても自治團體のために働くことは相當に出來る、東京婦人團體が市議選擧に手をのべて居られるのは嬉しい、更に進んで、市政を科學的に研究して全く病氣の發生の憂のない迄に婦人の力でやつて見せていたゞきたい。

今東京市は玩具箱をひつくり返したやうな狀態で復興事業を進めてゐる、道路に、公園に、上水、下水道に、衞生施設に、敎育機關に社會事業に、ひいては租稅問題にずゐぶん主婦や母の立場から活動すべき余地もあり。又その時期だと思ふ。假に公民權獲得運動はせなくても市制及び市政についてのほんとうの御活動を願ふ。

尙私は明治時代の愛國婦人會式の思想にやゝ新しさうな衣を着せた感のある現代の東京の名流婦人たちに多くを期待するものではない、思想に於ても生活に於ても時代兒である若い婦人たちが續々と出てほしい。團結して組織的に活動してほしい。新聞雜誌もかゝる方面に人をさがし出していたゞきたい。

「市政淨化と櫻蔭會」を讀みて

斯波安

私は婦人が公民權を得ることや市政淨化を徹底せしめることに、本氣になつて直接に間接に盡力せねばならぬことは當然すぎる程當然なことであると思ふ。それは皆自己の問題であるからである。櫻蔭會三千有餘の會員がこんなわかりきつた問題に不贊成を唱ふる者は一人も無い筈である女子高等師範の門から出た者は何れも敎育者といふ看板を掲げてゐるから、敎育以外に社會を見ないなどゝいふならば眞の敎育者たるの資格はないのである。こんな人に次代の國民となる若人を敎へて貰ふことはお斷りせねばならぬ。櫻蔭會の代表がもしも婦選に書かれた如き態度に出たといふならば、それは三千有餘の會員の意に反するもので、世の婦人に對しても會員に對しても正に陳謝すべきである。

婦選を含まぬ普選は眞の普選ではない。昨年の普選最初の總選擧は憲政史上果して特筆すべきものであらうか、私は寧ろ汚しはしないかと思つてゐる位である。今日の政界の腐敗は婦人が參政權を得て眞に淸き一票を行使して始めて革正し得るものと信じて居る思想善導など如何に叫んでも百年河淸を待つものである公民權時期尙早、參政權時期尙早といふならば、男子に普選を與へたのも同じく尙早といはなくてはならぬことにならう。このやうに思つて居る自分は今日公民權を與へて貰ふ事位は當り前の事と思ふ。櫻蔭會員の一人として取り敢へずこれ丈申し上げて置きます

× ×

× ×

櫻蔭會員の一人として

内池よね

(略)只今御送り下さいました「婦選」二月號を拜見致してまゐります中に、竹内氏の筆になれる「市會淨化運動と櫻蔭會」の頁に至りました。櫻蔭會員の一人である私は實に皆樣に對しお恥かしいやら面目ないやらで冷汗の流れる樣な心持が致しました。實は數日前會員の一人から私共の代表者が聯合婦人會の席上に於て公民權問題や市政淨化の運動に就て不贊成を唱へられたとの話を聞きましたが、それは何かの間違ひではあるまいかとも思ひ、或は單に個人としての意見を述べたに過ぎぬのではないだらうか如何に或る小さな型にとらはれてゐるやうな嫌ひのある私共の會とは言ひながら左迄に時代の趨勢にかけはなれた、然も自分等に直接關係のある問題に就て大膽にも代表としての意見などゝ反對し得る會員があるだらうかと考へたからで御座いました。處がそれが矢張り事實であつた事を知りましてあきれ果てた事を通り越して、ほんとうに情けなく泣くに泣かれぬ心持が致されました。然し斯樣に天下に恥を晒さねばならぬ樣になりましたのもつまりは私等會員があまりに會に對して從來冷淡に過してしまいました結果と存じますが、矢張り其責の一部は自分達も負はねばならぬ事と思ひ、且つ私共を鞭撻して下さいました竹内氏に對して感謝の意を表すると共にその反對意見なるものは、決して會員全體の意見で御座いませんことを御承知願ひ度いと存じます。先は驚きの餘り取りあへず亂筆もて右迄申上げます。(後略)

文化學院

生徒募集（規則書は御申込次第贈呈）

女學部 第一學年三十名募集、申込と同時に面談の上入學決定。小學卒業の女子が入學して四ヶ年で卒業します。高等女學校の課程に準じて居りますが語學は英佛兩國語あり文學美術に力を用ひますから藝術的傾向あるものゝ入學に適します。

本科 第一學年三十名募集、申込順入學決定　本校女學部卒業生及び一般高等女學校卒業生を入學せしめ修業年限は三ヶ年とし昭和三年度よりは女子のみを入學せしめてゐます。英佛兩國語の學習に力を用ひ現今の日本の女子に程度の高い敎養を與へ、學問、藝術によつて人格の修養と高い趣味とを得せしめんとします。たゞに敎養のみならず文藝作家たらんとする女子にも適します。

美術科 第一學年三十名募集、四月初旬繪畫實技試驗の上決定。修業年限は三ヶ年とし中等學校卒業程度の男女子を入學せしめます。洋畫を主としたる美術學校ですが人間を作るために各學科と英佛語の科目があり、實技の指導者は皆二科會々員の諸先生です。

東京神田駿河臺　電話神田三二三九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

長篇小説

或る母

乾まどか

森鑛子 さし畫

第三回 まづしき力

一

聰子は二時間の後、私立職業紹介所の格子戸を明けて戶外に出た。彼女はすつかり考へ込んでゐた。表通りに出た時、初めて眼を地面から離してすた〳〵歩き出した。職業紹介所では何があつたか——

そこで聰子は同じ職を求める群を見た。それも公立の紹介所に行き得ない樣な、かつてはよい生活といふものゝ中に住んだ、現在の不幸者の群を見た。勿論その中でも職に有りつく者もあつた。ウエーブの美しい廿歳位の令孃は月五十圓の音樂家庭敎師の口を得て派出に結んだ羽二重の帶のお太皷を搖り上げ乍ら、樂しげな笑ひをのこして去つたし、黑ずくめの洋裝斷髮の、ハワイ生れの三十女は、外交官の家庭敎師として、來春アメリカに出發する迄は熱海の別莊に暮す約束で、契約が出來た。然しこれらは求める方も、與へる方も例外の例外といはねばならなかつた。

聰子は今も自分のすぐ前だつた老婦人の事を忘れる事は出來ない。舊びた小紋縮緬の袷に黑襦子の帶をしめた六十路近い彼女は、名ある牧師の未亡人であつた。一人の息子は病弱で、遂に我から生命を斷つて了つた。常人が隱居生活に入る年を、彼女は自分で生計を立てなくてはならなかつた。彼女は早い頃の高等教育を受けてゐたから小學校敎員の資格はあつた。然し現在の就職難を如何しやう。年老つた幼稚園の保姆は遂に逐はれた。彼女は再び秋の日の下に、生命の糧の爲に、職を求めねばならないのだつた。

『さあ、とてもおのぞみのやうなロは……その內つたつて、それも無理ですね。』

聰子は皺にたるんだ彼女の頰を傳ふ泪の糸を見ない譯には行かなかつた。

二

然し、それはやがて聰子自身の運命であつた。聰子自身も亦、多くの競爭者に克ち得る何があつたらう。確かに彼女は老婦人より若くはあつた、美しくもあつた。然しそれが何になつたらう。

彼女は女學校以上の高等教育は家庭で受けた。ピアノも、佛蘭西語も。勿論それは決して人を敎へる程のものではないだらう、然し子供相手ならば……さうした思ひが、彼女をあの入りにくい閾をまたがせたのではあつたが、矢張り、彼女は、自分の裸形を見ねばならなかつた。

『ともかくも彈いてみて頂きませう。』

紹介所の婦人部主任にいはれて彈いたピアノはどうであつたか……熟練性を失つた指、良もすれば正しい鍵を打ちそこね、節を誤りペダルを踏みすぎた。實際自分の指の下から響き出す間違つた音の一つ〳〵は、自分と子供の生存をつないでくれる多くもない糸の一筋〳〵を斷ち放して了つたに過ぎなかつた。本當は九年もやつたピアノなのだ、けれども結婚後四年間はまるでやらずに暮したといへる。佛蘭西語だつて同じことだ。

『打ち明けた話、この頃は女子大出の方でも中々家庭敎師の口はムいませんの。さつきの御孃さん、あの方なんか、英佛語は堪能ピアノもヴァイオリンもそれにタイプライターもといふのですけれど、住込の五十圓ですもの。ほんの子供さん相手といふのは極少くなりましたからねえ。それにしても三十圓やそこらではねえ。』

『三十圓? 住込で三十圓なら結構でございますわ。』

こゝで聰子は、椅子からのり出したことだつた。

『でもね、あなたにはお子さんがあるのですもの。』

づいと主任の視線が彼女の胸を射た。子供　それ故に彼女は職を求めてゐるのだが……

『五つにもなつてゐますし極おとなしい子なのですけれど……』

『それはあなたが御存じないからですよ。自分の子をつれて人の子の世話をして御覽なさい。それは苦いものですよ。いつそ、お頂けになれるといゝのですが……』

駄目……駄目……彼女は叫んだ。

『出教授はムいませんの。』

『矢張フレンチ? ピアノ? とてもありませんね。それに、此節は男の方が澤山家庭敎師にお出になりますの。』

『では何か事務員でもよろしうムいますが、』

『いゝえ、それだつて同じ事です。』

三

それから、彼女はその婦人部主任と話した。前からの人の途絶えをみて、人生の半分を苦しみ多く暮して來たらしいその婦人は、紹介所主任の職業的被覆をしばらく脫いで、これから世の荒波に出てゆく若い彼女と對坐してくれたのだつた。

『——あなたばかりじやありません私がここに任め出してからもう八年、さま〳〵の女の方に御目にかゝりました。誰でも初めは私を冷いやうに、同情のないやうにお思ひです。實際無理に說明したつて駄目です。誰でも自分で生活の浪にもまれ澤山の苦に出あつてゆく內に自然と分つてくるのです。失禮ですけど、あなただつて今迄は現實の世の中には生きちやいらつしやらなかつた、初めはお孃さんの空想の世界で次は家庭の溫い巢それ以外の生活はあなたに興味もおあんなさらなかつた、ね、二十何年生きて來ても、まるで世の中を知らない、丁度九年習つた音樂が、いざといふ時何の役にも立たないと同じです。今の世の中ではある學問について完全な知識を持つてゐるか、特別すぐれた藝能あつてゐる婦人だけが生活を維持するに足るだけの收入を得て、苦勞や貧窮から身を守る事が出來るだけです大勢の女の持つてゐる極初步の知識、不充分な才能からは、何にも得られません。偶に得てもそれは全く泪と屈辱です。』

これらの詞は聰子が生れて初めて聽く言だつた。彼女は貪るやうに聽いた。それは傍から同感された。

(十一頁へ續く)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（十頁より續く）

『すると男も其生活苦から免れる爲には矢張完全が必要ですかしら』

主任は低い聲で笑つた。

『さあね。役人、商人、政治家、あの人たちが完全といはれますか、どうですか。』

『なら』聰子は熱して叫んだ。『なぜ女だけ、完全を要求されるのでせう。』

『何故つて、つまり男が一家の首腦だからといふのでせうね。』は、とにかく又四五日して來て御覧なさい。』

後の客を潮にこの會話は閉ぢられたのだつた。

『すぐ仕事が目つかると考へるなんて、何て世間しらず……』大都の雜音の只中に、今彼女は冷えた心で自分を見下したのだつた。

こだま

▲政府の修正案まで大努力せられし貴同盟皆様へ只管感謝いたします。（九州池田）

▲日々の新聞紙上を見る毎に皆様方の熱誠の程を察し感涙にむせぶものが澤山あります。婦選の實施一日も早からん事を祈つて止みません。會員も當地で大に募ります。（別府手島）

▲木曜日は疲れるどころか元氣が出た位です。考へれば考へるほど嬉しくて耐らなかつたのです。試驗がすんでお休みにでもなれば何でも私共の出來る事ならお手傳します。私共の夏休は二ケ月でそれこそ勉強もしお手傳もしたいと思ひます今からだん／＼教育して載いて近い將來に權利を得た時には立派に行使出來るやうに一生懸命いたします。（東京S子）

▲昨日は傍聽につき御世話下さいまして有難うムいました。母もおかげで始めの傍聽にまことによく了つたと喜んで御禮申上げてくれと申して居ります。私は皆様の御奮鬪ぶりを目前に拜見して何ともいはれぬ心地に打たれました。靈原、坂本、金子の諸先生、どうか御奮鬪下さいませ。祈つて居ります。（本鄕、もと子）

▲「婦選」見本一部お送り下さいませ。日進月歩の現今に於て婦人は家庭内にのみの婦人でなくして國家の婦人である事に覺醒して見れば重大なる國政を婦人とて等閑視する譯に參らぬと存じます。お互に世の爲國の爲に出來る丈の努力をさして戴きませう　（廣島、かねみ）

▲日本婦人の地位向上の爲に皆様の熱ある御運動に對し感謝の意を持つ一人です「婦選」誌友として一年を約したいと思ひます。（名古屋白木きみ）

▲婦人參政權―幼い頃の望が代議士であつた事を思ひ出します當然與へられなければならない權利を得させ、又得る爲皆々様が第一線に立つてどんなに御苦勞遊ばす事かと思ひまして感謝の極でございます。取敢ず購讀者となりませう。（磐城青木）

▲市川、竹內、金子の三先生、よく中京の婦人の爲獅子吼して下さいました。私共の友人である若い女性は皆つよい感謝にうたれましたさうです。第二線、三線にたつて私共も鬪います。後から參ります。どうか御自重下すつて第一線の御奮鬪をいのります。（名古屋なつの）

新入會員氏名

一、二月分

—正會員—

田中たつみ　小尾　秋子　松井　光枝
宮田　秀子　藤原　とみ　土屋　靜子
生田　八栗　宮本　由子　香月　とみ
栗栖　蔦子　中村　鈴子　芦野　君子
杉森　孝子　田中よしの　太田　靜江
藤森　やす　山田　梅　只野はぎの
森月　影　關谷りん子　水島　みち
渡邊　なか　原　濟子　柳田　はな
宮下　勝子　矢島　うめ　村上　きみ
宮島　むつ　伊藤いつき　丹羽　茂子
千葉　長子　多田くに子　竹內　貞子
坂本　茂子　大瀧　淑子　岩江　つ流
羽中田愛子　二宮　孝子　前田　つぎ
關谷かつい　齋藤　孝江　依田　みつ
大澤まつよ　藤原　君野　今井　みよ
安田　菊枝　向井　英子　蓮見　よし
松本　縣子　赤尾　つる　照井　象子
藤田　さよ　岡谷　たき　松木　喜久
宮田　スズ　熊倉みさほ　稻川　いね
宮崎　妙子　小山　こと　大池　利
脇田　ふさ　足立　貴美　山本　孝子
瀨尾すみえ　稻葉　節子　辻村　弘子
森　長　藤田　龍子　米谷　せき
片木　壽美　小島　ヨウ　牧原　勝子
關　いま　渡瀨香芽子　河原田雪枝
小杉　光子　平野　節子　守山喜三江
宮川　英子　穗坂　繁　安濟　菊枝
清水　せつ　片山　於代　野村　要
千葉とし子　長尾　とみ　森川　玉枝
田邊　信子　南澤　もよ　戶田　ふじ
宮本　壽重　三好サカエ　武久喜美枝
石川　富子　片山　早苗　原　さよ子
金高　たき　依田　いよ　吉野　せい
新野　フジ　古村　かよ　中村　麗子
高鍋　靜枝　遠藤　とも　古莊　ミヤ
星野　操　野宮　初枝　澤田　雪枝
宇佐美濟子　桑原　千里　高濱　サト
太田とし子　深井　雪枝　安間千代子
伊藤　文子　前田とみ子　肥田野くめ子
杉浦はや子　佐藤　房子　今泉　鎗子
村上　文子　佐藤　浪子　林　昌子
代々木靜代　稻垣　靜江　水口　糸
山田　きみ　安江　松子　酒井　濡子
齋藤　芳江　近藤　菊枝　樺島八重子
脇屋　とき　八代よし子　外に靜岡の講演會に於ける入會者二十七名名古屋に於ける講演會十六名。合計一七六名

—會友—

栗栖　義助　町田辰次郎　中條　政好
藤原　美雄　淺見信太郎　臼田哲彌太
木內　賢　西澤　圭　齋藤　惣一
市村　信虎　蜷川五郎作　風間　禮助
傳田　淸作　富永　政雄　小野　包與
柄澤　正三　兒玉　毅　赤澤　誠
田本　茂穗　小田　滿雄　合計二十名

—維持會員—

小尾ふさ子　渋瀨　茂子　小坂　花子
安藤　政子　網野　惠　市川　玉子
太田　菊子　合計七名

（一月—三月四日）

マルジヨー
祈婦選成就
●日本で唯一の帝國發明協會表彰權威あるお醬油●
(釀)最上醬油
(釀)甘露醬油
之れは日本一のおいしいお醬油でありまして何れのお料理にも好適の優良品であります。之れは世界一美味濃厚の特製品でありましてかけ醬油つけ醬油としてなくてならぬ最適品であります。

東京市小石川區表町
日本醸造工業株式會社
電話小石川 一〇一六 二二九四番
三越、白木、松屋、松坂屋、菊屋、龜屋、府公設市場其他有名食料品店にあります。本社へ御電話下されば市の內外を問はず直ちに無料で御屆け申ます。
無料配達
定價
(釀)最上醬油（一升壜入 金七十錢 九升樽入 金五圓三十錢）
(釀)甘露醬油（四合壜入 金五十五錢 一升壜入 金一圓）
●日本唯一の日米特許の理想的完全のお醬油●

理想的月經手當法
レデーメンとレデータイ
吉岡彌生先生 竹內茂代先生 御推奬
レデーメンは最新の科學的發明品で液體を吸收して悉く絕體に漏出の不可能なる粉末狀に變化します。吸收力は脫脂綿の十倍以上、耐久時間一晝夜以上で常に半乾狀態を保ち消毒と同時に完全に臭氣を消し、衛生上、實用上、經濟上、理想的の新品であります
レデータイはレデーメン使用に最も適當なる月經帶で、ゴム製品より遙に衛生的で且使用氣持よく洗濯も自由であります
定價 レデーメン拾枚入 三ケ月用七十錢
レデータイ三十五錢
地方送料十二錢
レデーメン十枚入大個以上は送料無料
東京本鄕眞砂町三六
發賣元 共成社
振替東京六六五〇番
電話小石川四八四二

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

編輯餘録

いつか又、野も山も、大路小路も、子供等の顔も、なごやかな春の光に恵まれる時となりました。

議會運動は苦戰むなしく、遂に婦人公民權案は撤回の非運に遭つたのですが、我等はそれしきの事に挫かれず、更に力を幾倍して後の戰に備へませう。

×

本號は、東京市會選擧の眞つ最中、同盟では優良候補を推して各所に演説會開催、随つて市川、金子の兩氏最も多忙を極むるのと、市議運動の充分な報導を傳へたいためにの理由で發行がおくれました

四月號は面目一新、裝ひをあらたにして皆様にお目にかゝりませう。では皆様御健在で…(エス●エム●)

婦人及婦人問題研究者は一本をそなへよ

ロシア問題研究所編著
婦人問題研究所刊
定價 五十錢
送料 四錢

ソヴエトの法と婦人の權利

＝內容＝
(一)ソヴエトの政權と婦人 (二)婦人勞働の保護
(三)勞働組合と婦人 (四)民法及土地法における婦人の權利
(五)婦人とソヴエトの刑法 (六)結婚及親族法と婦人
(七)母性及子供保護 (八)ソヴエト東洋民族婦人の解放

發行所 東京麹町區麹町四ノ五 婦人問題研究所

ロシアの婦人解放の正しき姿をみる爲に

本誌定價
一部五錢(郵稅 一錢)
一ケ年五十錢(郵稅共)

昭和四年三月十三日 印刷納本
昭和四年三月十五日 發行

編輯印刷兼發行人 市川房枝
印刷所 芝區南佐久間町一丁目一番地 新文社印刷所
發行所 東京市麹町區四丁目五番地 婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八三番

産婦人科
小兒科
随時入院の需めに應ず
東京市牛込區下宮比町四
東京至誠病院
院長 吉岡彌生
副院長 吉岡房子
診察毎日 宅診午前 往診午後
電話牛込三五五

産科婦人科
小兒科
随時入院の需めに應ず
四谷區三光町一
樹德堂 井出醫院
電話四谷一四六〇番
院長 竹內茂代
宅診午前 往診午後

燃ゆる頭

生田花世小説集

序文 長谷川時雨氏・神近市子氏・今井邦子氏 裝幀 生田春月氏
定價 壹圓八十錢 送料 六錢

明治大正昭和の婦人文藝界、婦人運動黎明期の各婦人進出的機運につれて私もまた南海の一僻村より立上り『女子文壇』『青踏』『虞花』『婦人運動』『女人藝術』『婦人公論』其他の誌上てこの獨特の角笛を吹いたのです。金と女、女と戀、戀と職業、職業婦人の受難、結婚生活の愛憎、三角關係の懊惱、農村生活の種々相等がこの短編集の主題となつてゐます。この近代女せい苦に對する切實なる情熱的異色ある本書をどうか讀んで下さい。(著者言)

內容一斑
群衆と母子・灯ともし頃の會話・繼子・淺草の鐘・燃ゆる頭・ある秋の夕のこと・獅子は抗しがたし・三角關係の一場より・除夜・櫻の町・小松原・風鈴・父母への書・南方の桃源郷・不勉强同盟

東京市小石川區大塚上町五十 中西書房 振替七二〇五番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA